

J 山口大学の学生でなくなる時

学部卒業・大学院修了・交換留学終了・研究生期間終了・退学・除籍・転学などで山口大学の学生でなくなるときは、以下の手続きが必要です。

1. 所属学部・研究科での手続き

(1) 入国管理局への届け出

入国管理局への届け出は義務です。この届け出を行わないと法律により罰せられます。

(2) 今後継続的に連絡可能な住所及びメールアドレスの登録

2. アパートや国際交流会館等からの退去

(1) 解約・退去の通知（詳しくはp.22を参照してください。）

(2) 電気・ガス・水道の停止（国際交流会館は不要）（詳しくはp.22を参照してください。）

(3) 粗大ごみ等の処理（詳しくはpp.22-24を参照してください。）

3. 市役所での手続き

(1) 転出の届け出

市役所の市民課に住民異動届（転出）を提出してください。必ず在留カード、パスポート、マイナンバーカードもしくは通知カードを持参の上、手続きを行ってください。（詳しくはp.25を参照してください。）

(2) 国民健康保険の脱退

市役所の保険年金課で「国民健康保険証」を返し、保険料の精算をしてください。

(3) 国民年金の脱退

市役所の保険年金課で「国民年金手帳」を持参の上、脱退手続きを行ってください。

4. その他の手続き

(1) 銀行口座の解約

帰国する時や開設した口座を今後使用しない場合は、通帳、届け出た印鑑、キャッシュカード（所持者のみ）、在留カードを持参の上、必ず銀行で解約手続きをしてください。

(2) 携帯電話の解約

契約をしている会社に問い合わせ、必要な手続きを行ってください。

K 山口大学とのつながり

1. ニュースレターの発行

山口大学を卒業・修了、または在籍した留学生の皆さんに、大学の今を知らせ今後もつながりを保ってもらうため、所属学部・研究科に登録されたEメールアドレスへ、1年に一度ニュースレターを発送しています。投稿記事を随時受け付けていますので、近況等を含め記事を日本語または英語で寄稿してください。寄稿先は留学生交流係 (ga142@yamaguchi-u.ac.jp) です。

2. 帰国外国人留学生へのフォローアップ

<帰国外国人留学生短期研究制度> <http://www.jasso.go.jp/exchange/tanken.html>

日本学生支援機構は、次の条件を満たす元留学生が短期的に来日し、研究活動を行う支援をしています。この制度を通じ、開発途上国の教育、学術研究及び行政の発展と我が国の大学の学術研究及び国際交流の推進に寄与することをその目的としています。

詳しいことは、日本学生支援機構のホームページで見ることができます。

【対象】(以下の条件をすべて満たしていること)

- ・過去にアジア、中南米、中東、アフリカ等から日本に留学していた者
- ・博士前期または後期課程を修了または単位取得満期退学した者
- ・現在、自国で教育、学術研究または行政の職に就いている者
- ・帰国後1年以上経過し、満45歳以下の者

【支援内容】

- 期間 : 60日以上90日以内
- 経済的支援 : (元留学生に対して) 日本の大学までの往復渡航旅費及び滞在費 (受け入れ大学に対して) 受入協力費



<帰国外国人留学生研究指導事業> <http://www.jasso.go.jp/exchange/shidou.html>

日本学生支援機構は、次の条件を満たす元留学生が、留学時の指導教員を自国に招いて行う研究指導や研究・学生等に対するセミナー開催を支援しています。

詳しいことは、日本学生支援機構のホームページで見ることができます。

【対象】(以下の条件をすべて満たしていること)

- ・過去にアジア、中南米、中東、アフリカ等から日本に留学していた者
- ・博士前期または後期課程を修了または単位取得満期退学した者
- ・現在、自国で教育、学術研究または行政の職に就いている者
- ・帰国後5年未満の者

し えんないよう
【支援内容】

き かん
期間 : にち い じょう にち い ない
7日以上10日以内

けいざいてき し えん
経済的支援 : し どうきょういん たい げん ち おうふくと こうりよひ たいざい ひ けんきゅう し どうけい ひ
(指導教員に対して) 現地までの往復渡航旅費、滞在費、研究指導経費

どうそうかい かいさい
3. 同窓会の開催

やまぐちだいがく ほんがく そつぎょう りゅうがくせい そつぎょうせい れんけい はか どうそうかいそしき ほっそく すす
山口大学では本学を卒業した留学生（卒業生）との連携を図るために、同窓会組織の発足を進めてきました。これ
は、やまぐちだいがく べんぎょう けんきゅう りゅうがくせい そつぎょう しゅうりょう やまぐちだいがく いちいん わす きこく
山口大学で勉強・研究した留学生が卒業・修了しても山口大学の一人であることを忘れず、帰国した
それぞれの国で、やまぐちだいがく ネットワークをひろ こうりゅう はか すで ちゅうごく かんこく りゅうがくせい どうそうかい ほっそく
山口大学のネットワークを広げ、交流を図るためです。既に中国、韓国で留学生の同窓会が発足し
ました。こんご じゅんじ りゅうがくせいどうそうかい せつりつ けいかく
今後も順次、「留学生同窓会」の設立を計画しています

こま L 困ったときは

べんがくじょう せいかつじょう こま だれ そろだん
勉学上や生活上で困ったことがあったら、誰かに相談してみましよう。

しどうきょういん
指導教員

しよそくがくぶ けんきゅうか りゅうがくせいだんとうがかり さんしやう
所属学部・研究科の留学生担当係 (p.44を参照してください。)

りゅうがくせい
留学生アドバイザー

りゅうがくせいのうりゅうがかり
留学生交流係

チューター

りゅうがくせい きやういん
留学生センターの教員

がくせいそろだんじよ
学生相談所カウンセラー

がくせい し えんか がくせい そろだんじつ
学生支援課の学生なんでも相談室

おな けんきゅうじつ ひと
同じ研究室の人

おな くに せんぱい ともだち
同じ国の先輩や友達

ほけんかんり
保健管理センター



りゅうがくせい 1. 留学生アドバイザー

ほんがく ざいがく りゅうがくせい まんぞく がくせいせいかつ おく にゅうがくぜんご しゅうがく せいかつじょう もんだい にほん せいかつ
本学に在学する留学生が満足のいく学生生活を送れるように入学前後の修学・生活上の問題をはじめ、日本で生活
をおく うえ さまざま もんだい かん そろだん おう わ 分からないこと、困ったこと、チューターでは対応が難しい
ことがあったら、相談に行きましよう。

また、ほんがく がくぶがくせい だいがくいんせい さいち おな たちば がくせい そろだん
また、本学の学部学生、大学院生をアドバイザーアシスタントとして配置しています。同じ立場の学生として、相談
におう じよげん 利用してください。

そろだんじかん げつようび きんようび
相談時間：吉田キャンパス：月曜日～金曜日 9：00～17：00

常盤キャンパス：月曜日～金曜日 9：30～16：30

そろだんばしよ よしだ きょうつうきょういくどう かい がくせい
相談場所：吉田キャンパス：共通教育棟2階 学生ラウンジ

ときわ こうがくぶ ほんかん かい りゅうがくせい うべしつ
常盤キャンパス：工学部本館1階 留学生センター宇部室

2. チューター

くたいてき やくわり りゅうがくせい がくしゅう けんきゅう ほしよ よしゅう ぶくしゅう てつた おこな
チューターの具体的な役割は、主に留学生の学習・研究の補助（予習・復習の手伝い）などを行うことです。

たいしやう りゅうがくせい がくぶせい だいがくいんせい ばあい にほん き ねんい ない けんきゅうせい ばあい にほん き ねんい ない
対象となる留学生は、学部生、大学院生の場合は日本に来て1年以内、研究生の場合は日本に来て半年以内とな
っています。チューターには、だいがくいんせい がくぶがくせい えら
大学院生、学部学生が選ばれます。

しどうきょういん しどう りゅうがくせい べんがくじょう しょうきょういん
チューターは指導教員の指導のもと、留学生に勉学上のサポートをしてくれましよう。チューターや指導教員とよく
そろだん いっしよ けいかく た しかん ゆうこう かつよう
相談して一緒に計画を立て、その時間を有効に活用してください。

3. 保健管理センター <http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~hoken/>

大学の保健管理センターには医師、保健師、心理カウンセラーなどのスタッフがおり、けがや病気の診察・応急処置や健康診断などを行っています。また、身体的、精神的な健康についての相談ののってもらえます。

利用料は無料です。ただし、病院を紹介することがありますので、保健管理センターに行く時は国民健康保険証を持って行ってください。

定期健康診断は、毎年4～5月に行われます。この定期健康診断を受けていないと、奨学金の申請や就職活動に必要な健康診断書の発行ができませんので、必ず受けてください。

健康についての相談は、手紙、電話、メールでもできます。



利用時間

9:00～12:30、13:30～17:00 (土・日・祝日は休み)

医師の診察・相談時間 9:30～12:30、13:30～17:00 (小串キャンパス(宇部・医学部)は午後のみ)

緊急の場合は、8:30～17:00であれば対応してもらえます。

	吉田キャンパス	小串キャンパス	常盤キャンパス
名称	山口大学保健管理センター	山口大学保健管理センター 医学部分室	山口大学保健管理センター 工学部分室
場所	事務局1号館1階	医心館2階	工学部会議棟1階
住所	〒753-8511 山口市吉田1677-1	〒755-8505 宇部市南小串1-1-1	〒755-8611 宇部市常盤台2-16-1
TEL	083-933-5160	0836-22-2081	0836-85-9041
E-mail	hoken@yamaguchi-u.ac.jp	hoken@yamaguchi-u.ac.jp	hoken-ko@yamaguchi-u.ac.jp

4. 学生相談所

生活上の様々なトラブルや人間関係など、困ったことがあったら、一人で悩まないで相談してみましよう。どうしても相談所へ行くことができない場合は、メールや電話による相談も受け付けています。

	吉田キャンパス	常盤キャンパス	小串キャンパス
日時	月曜日～金曜日 11:00～18:00	月曜日、水曜日～金曜日 11:00～18:00	水曜日 11:00～18:00
場所	研究1号館1階	工学部本館1階南側	医心館2階
TEL	083-933-5042	0836-85-9015	0836-22-2421
E-mail	g-soudan@yamaguchi-u.ac.jp	k-soudan@yamaguchi-u.ac.jp	i-soudan@yamaguchi-u.ac.jp

5. 留学生窓口

留学生担当係 (月曜日～金曜日 8:30～17:15)

部 局	留学生担当係	電話番号
留学生交流係	国際交流課 留学生交流係	083-933-5982
人文学部・人文科学研究科・東アジア研究科 (人文系)	学務係	083-933-5209
教育学部・教育学研究科・東アジア研究科 (教育系)	学務係	083-933-5307
経済学部	学務係	083-933-5606
経済学研究科・東アジア研究科 (経済系)	大学院係	083-933-5597
理学部・理工学研究科 (理学系)・創成科学研究科 (理学系)	学務係	083-933-5210
医学部・医学系研究科 (医学系)	学務課 教育・学生支援係	0836-22-2099
工学部・理工学研究科 (工学系)・創成科学研究科 (工学系) 技術経営研究科	学務課 学生係	0836-85-9020
農学部・農学研究科・創成科学研究科 (農学系) 鳥取大学連合農学研究科	学務係	083-933-5811
共同獣医学部	学務係	083-933-5808
共同獣医学研究科・連合獣医学研究科	大学院学務係	083-933-5937
国際総合科学部	学務係	083-933-5289

その他の窓口 (月曜日～金曜日 8:30～17:15)

担当係	電話番号	担当業務
教育支援課 共通教育係	083-933-5050	学部1年生の授業履修、学生証の発行 (非正規生)
学生支援課	学生サービス係	授業料免除、学生教育研究災害傷害保険
	支援企画係	入構許可書・駐車許可証の発行、学生寮
医学部 学務課 教育・学生支援係	0836-22-2099	授業料免除、学生寮、学生教育研究災害傷害保険、駐車許可証の発行
工学部	学務課 学生係	授業料免除、学生寮、学生教育研究災害傷害保険、奨学金、留学生機関保証
	学務課 学生窓口	各種証明書、学生証の発行、駐車許可証の発行